

目標達成計画

作成日: 平成 27年 6月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	「病院や他の介護事業所の紹介であっても情報は引き継がれているが、今まで住んでいた自宅は必ず訪問し生活歴や生活環境、趣味嗜好等を確認する努力が必要と思える。」 GH入所希望ご利用者で自宅での生活から遠のいている方も多々おられ、趣味や今までの暮らし方はご家族の方々等からお聞き出来ていたの、ある程度はアセスメント出来ていると感じていたが、全てが本人本位で成り立っているかがこれからの課題	ご利用者の自宅を訪問する事で暮らし方のヒントとなり、ご利用者のその時の表情などからも意向の把握が出来ると思われる。 様々な方面から、思いや意向の把握を行えるようにすること	ご自宅への訪問は、一番ご本人の暮らし方がわかるが、一番見られたくない部分でもある方も多し。 その点も理解し、ご本人・ご家族との話し合いの上でご自宅への訪問を実施していく。 初回アセスメントだけでなく、入居後もご自宅への訪問が可能であればモニタリングにもなり、時にはご本人の馴染みの場所として一緒に出かける事で、「外出先」であり「安心できる場所」にもなるので出来るだけ継続していくこと。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。